

第19回 超音波による非破壊評価シンポジウム講演募集

(社)日本非破壊検査協会 超音波部門

標記シンポジウムの講演テーマを募集します。超音波非破壊評価に関するものであればカテゴリーを問わず、当協会の会員ではない方の講演・参加も歓迎します。

超音波非破壊評価の利用範囲を拡大し、その社会的貢献度を一層高めるため、この分野の研究者、技術者の交流をより一層深めることが必要になっています。当シンポジウムでは毎回100名以上の参加者が熱心な発表および討議を繰り広げました。しかし、これに満足することなく、更に発展させて行きたいと思っておりますので、皆様の積極的なご発表・ご参加をお願いいたします。

若手セッション（学生および30歳以下の技術者による発表）を今回も設けます。この場でのご発表および討議が今後の研究の進展に役立つことを期待しています。検査現場からの生の声も期待しております。検査に成功したものの、その理論的解釈に苦しんでいる例や、結果が予想と乖離して困っている例などのご発表も歓迎します。なお、若手セッションの発表者（登壇者）は懇親会に無料でご招待します。

また、海外から来られている方を対象に、英語セッションを設けています。英語でのご発表および討論が可能です。

We welcome presentations in English by students and researchers from abroad. We will gratefully appreciate your contribution to the symposium.

注) シンポジウム期日内に満30歳以下の登壇者は新進賞の選考対象となります。授賞対象者は、当協会正会員（個人会員、団体会員の登録者）及び学生会員であり、非会員については、後日会員になる事が条件です。但し、既受賞者は対象外（学術関連の他賞を含む）です。なお、上記の条件に該当する発表者は講演申込書に会員資格・生年月日・年齢を必ずご記入の上、申込み下さい。記入がない場合は審査対象外となりますので、ご注意ください。

主な募集テーマのカテゴリー（下記に属さないテーマも歓迎します。）

1. 超音波探傷・測定装置に関するもの
 - 1) 超音波探傷装置及びその適用
 - 2) 超音波探触子及びその適用
 - 3) 超音波利用の測定装置
2. 超音波の基礎・理論に関するもの
 - 1) 波動理論・解析シミュレーション
 - 2) 超音波の送受信
 - 3) 超音波伝搬の可視化
3. 新しい超音波探傷・評価・測定技術に関するもの
 - 1) 超音波映像法
 - 2) フェーズドアレイ法
 - 3) TOFD法
 - 4) 非線形超音波法
 - 5) レーザ・電磁・空気結合など非接触超音波法
 - 6) ガイド波
 - 7) 音弾性
 - 8) AE
4. 超音波探傷・評価・測定技術の適用に関するもの
 - 1) 現場への各種超音波技術の応用
 - 2) 超音波計測・材料評価
 - 3) 各種材料（金属、非金属、新素材、土木）への適用
 - 4) 各種信号処理の応用
 - 5) 接合界面の評価

主催：社団法人 日本非破壊検査協会 超音波部門

期日：平成24年 1月26日（木）～27日（金）

会場：東京工業大学 蔵前会館 くらまえホール（東京都目黒区大岡山2-12-1）

参加費：

超音波部門登録団体会員（1名のみ）	無	料（論文集1冊を含む）
超音波部門幹事	無	料（論文集1冊を含む）
登壇者	無	料（論文集1冊を含む）
その他	5,000円	（論文集1冊を含む）

議題締切：平成23年11月11日（金）

発表論文：6頁以内（英語論文及び英語での発表可。執筆要領は受付後送付します）
（ただし、学生及び若手技術者による若手セッションでの発表論文は2頁以内）

発表論文原稿締切：平成23年12月2日（金）

申込方法：裏面の講演申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-Mailにて下記宛にお申込み下さい。

申込先：〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4階

(社)日本非破壊検査協会 学術課

「第19回 超音波による非破壊評価シンポジウム」係

TEL: 03-5821-5105 FAX: 03-3863-6524 E-Mail: oka@jsndi.or.jp